

CHAMPAGNE

S
SALON
Le Mesnil



Champagne Salon 2008

サロン2008、夢

プレゼンテーション

歴史が刻まれたシャンパーニュ、サロン。1910年代、ウジェーヌ＝エメ サロンが夢見たシャンパーニュは、メニル シュール オジェという偉大なテロワールで収穫された、シャルドネ種のみ使用のヴィンテージワインでした。「唯一無二」という特徴のもと、繊細で多彩な、世界最高級のシャンパーニュを夢見たのです。そんな創始者のビジョンの象徴ともいえるヴィンテージが、サロン2008です。セラーで時間をかけて育てられ、自然がもつ感動的な美を豊満に表すこのシャンパーニュは、ミネラル感たっぷりで、白亜土壌特有の香りが長い余韻となって口の中を包み込みます。しっかりとした骨格の力強い味わい。長期熟成の可能性を予告する見事なミネラル感。自然が見事な働きを成し遂げ、絶妙のバランスが取れたワインが生まれました。

ヴィンテージ

暖かい冬の後に雨の多い春が訪れ、開花が始まる6月初旬は寒さに見舞われました。しかし、ブドウの木は力強く育ち、天はブドウ農家に味方したようです。その後暑い夏が到来し、ブドウが結実してよい兆しが見えました。豊作ではなくとも、質のよいブドウの出来が見込まれたからです。見事な天候の8月が、収穫の日取りを確実なものにしましたが、9月初旬は曇天続きで、最後の不安をかきたてました。ところがどうでしょう。シャルドネは時間をかけながらも成長し、サロンのブドウ畑の収穫日となった9月17日まで、しっかりと力を蓄え続けました。2008年、それは厄介ではあってもサロンの独創性が証明される年となりました。結果は神々しいまでの驚異、またそれ以上のものだったかもしれません。なぜなら、土地の聖霊と人間の才能が生み出した、シャルドネの華麗さの極致がそこにあったからです。

サービス
13C ~15C

熟成能力
15年以上

テイasting

グラスに注がれたサロン2008は、どこまでもサロンそのものです。透明さのなかで黄色く輝くダイヤモンドと緑の色調、テロワールの特徴を示す深いアロマを秘めた香り、あらゆる複雑さを展開しながら、しっかりとした骨組みにささえられ、抜群のバランスを作り上げています。そこには、土壌から生まれるミネラル感がはっきりと表れ、それらが長い余韻を残しながら、白亜土壌由来の酸味とともに、私たちの喉を潤しながらもさらなる一口へと誘うことでしょう。やがて繊細な気泡が狂おしい魅力を発揮しながら、ミネラルな味わいが鮮やかに開花するのです。

料理との組み合わせ

シャンパーニュサロン 2008 は、大地、大海、大空といった大自然を思わせるワインです。また、世界中どこでも極上の時間が過ごせるシーンにぴったりなワインでもあります。かつて味わった祖母の美味しい料理を思い起こすとき、あるいはトリュフを、牡蠣を、キャビアを、セヴィーチェを、カリッと揚がった天ぷらをはじめて味わった、あの至福の瞬間を思い起こすとき、サロン2008はそんな夢の世界に最適なワインです。寛大なエスプリをもったシャンパーニュサロン2008、まさに夢のワインです。

